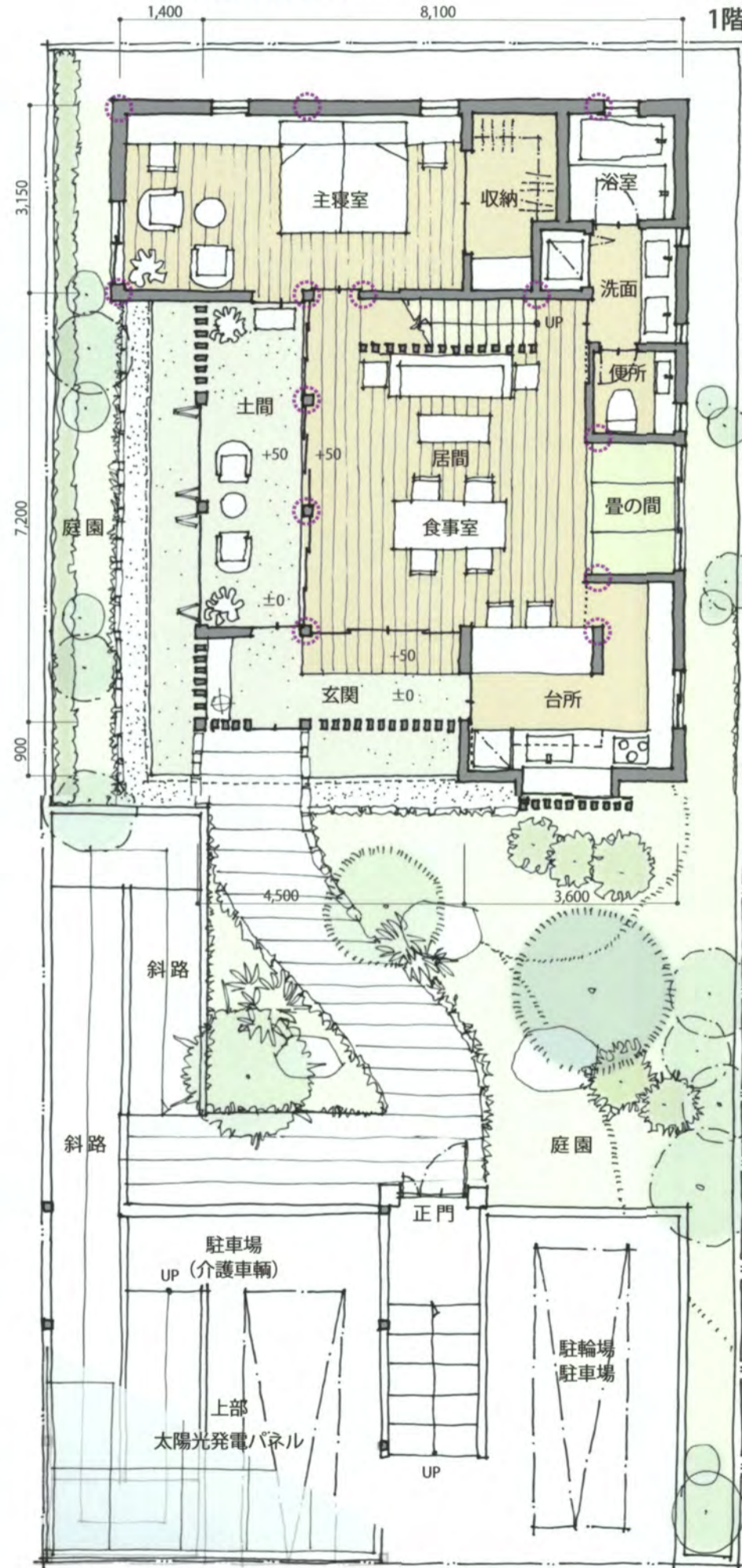


# 和楽和家

既存の和風建築を最大に活かした空間をつくり、和の空間を存分に楽しみながら、家族の和や、地域の和を生む住まいの提案です。

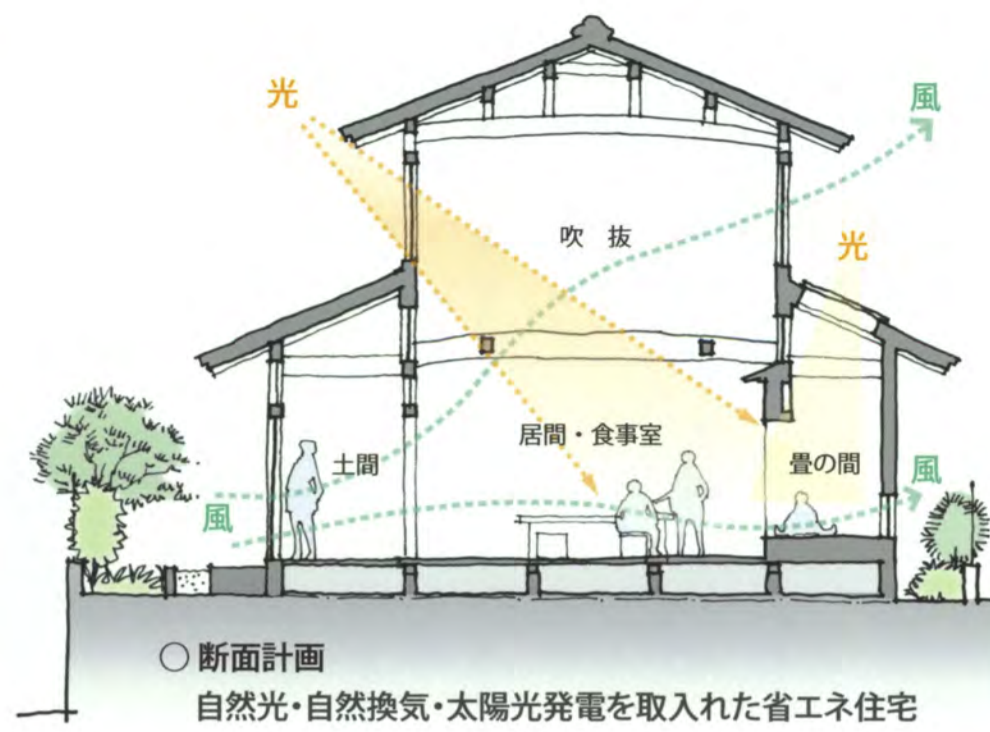
また、近年社会問題となっている少子高齢化や晩婚化によるダブルケア（子育てしながら親を介護）住宅や、デイサービス（富山型）の施設などへのコンバージョンも視野に入れた計画とし、未永く住人や地域の多様なニーズに答えることができる価値ある住まいです。

○想定家族 高校生・大学生の子供と、和のデザインを愛する夫婦、4人家族が暮らす家。

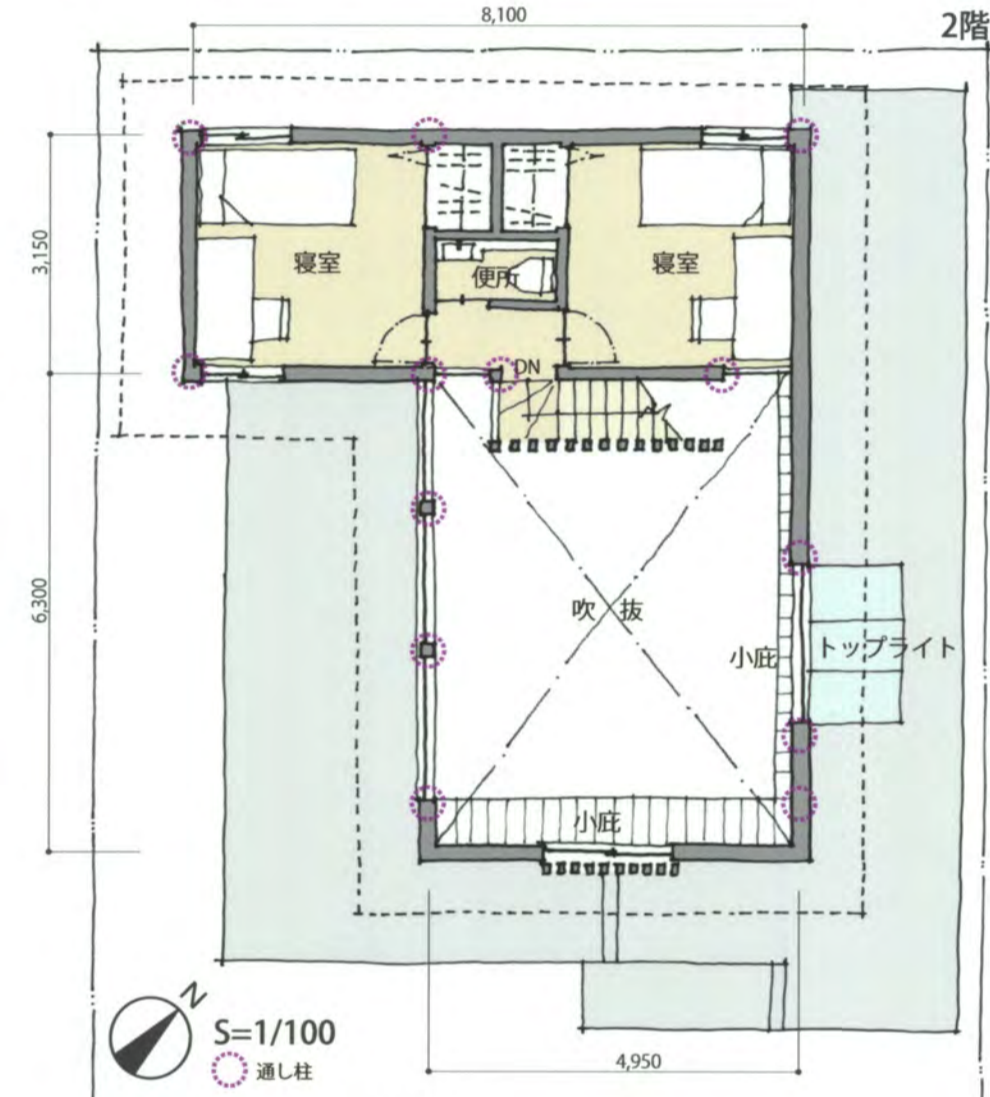


1階は内外バリアフリーとし、将来のライフスタイルの変化に対応。

	既存面積	提案面積	減築面積
2階	56.70㎡ (17.15坪)	28.35㎡ (8.58坪)	28.35㎡ (8.58坪)
1階	91.48㎡ (27.67坪)	91.48㎡ (27.67坪)	-
合計	148.18㎡ (44.82坪)	119.83㎡ (36.25坪)	28.35㎡ (8.58坪)



○断面計画  
自然光・自然換気・太陽光発電を取入れた省エネ住宅



2階は、開放的な和の吹抜け空間をつくるため、居室2室を残し減築。  
S=1/100  
● 通し柱

●概算見積内訳

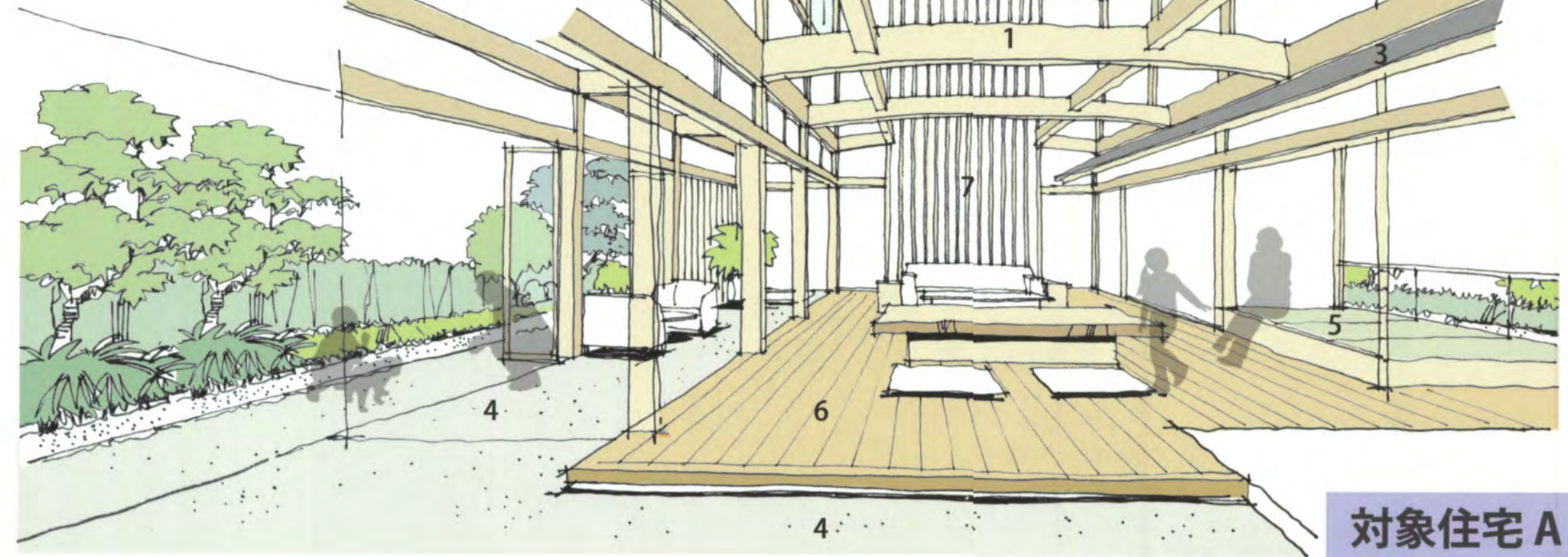
1.仮設工事費	¥ 550,000-
2.解体工事費	¥ 1,500,000-
3.外装工事費	¥ 1,200,000-
4.内装工事費	¥ 5,300,000-
5.給排水設備工事費	¥ 2,500,000-
6.電灯電気工事費	¥ 800,000-
7.空調(床暖)機械設備工事	¥ 900,000-
8.家具工事費	¥ 1,200,000-
9.その他雑工事費	¥ 500,000-
合計	¥ 14,450,000-(消費税別)

※耐震補強工事及び駐車場、外構、植栽工事は含まれません。

・左表の通り、居間・食事室の上部を開放的な吹抜けとし減築することで、和風建築の柱と梁が構成する吹抜け空間を創出します。光と風が循環するエコ空間に家族が集い、和の空間を楽しみながら楽しく暮らせる住まいとします。

○内部空間の特徴

- 1.小屋組を見せるダイナミックな吹抜け空間の居間と食事室
- 2.高窓から差し込む自然光が吹抜け空間をより立体的に演出
- 3.和風の街並を思わせる小庇を内部空間のアクセントとして設置
- 4.外部から土間、そして居間へと繋がる一体利用が可能なバリアフリー空間
- 5.1段上がった地窓付きの畳の間は、様々な用途に利用可能な和風の多目的空間
- 6.太陽光発電によるオール電化住宅で、床暖房完備
- 7.1階2階を繋ぐ階段の目隠しを兼ねた格子の壁



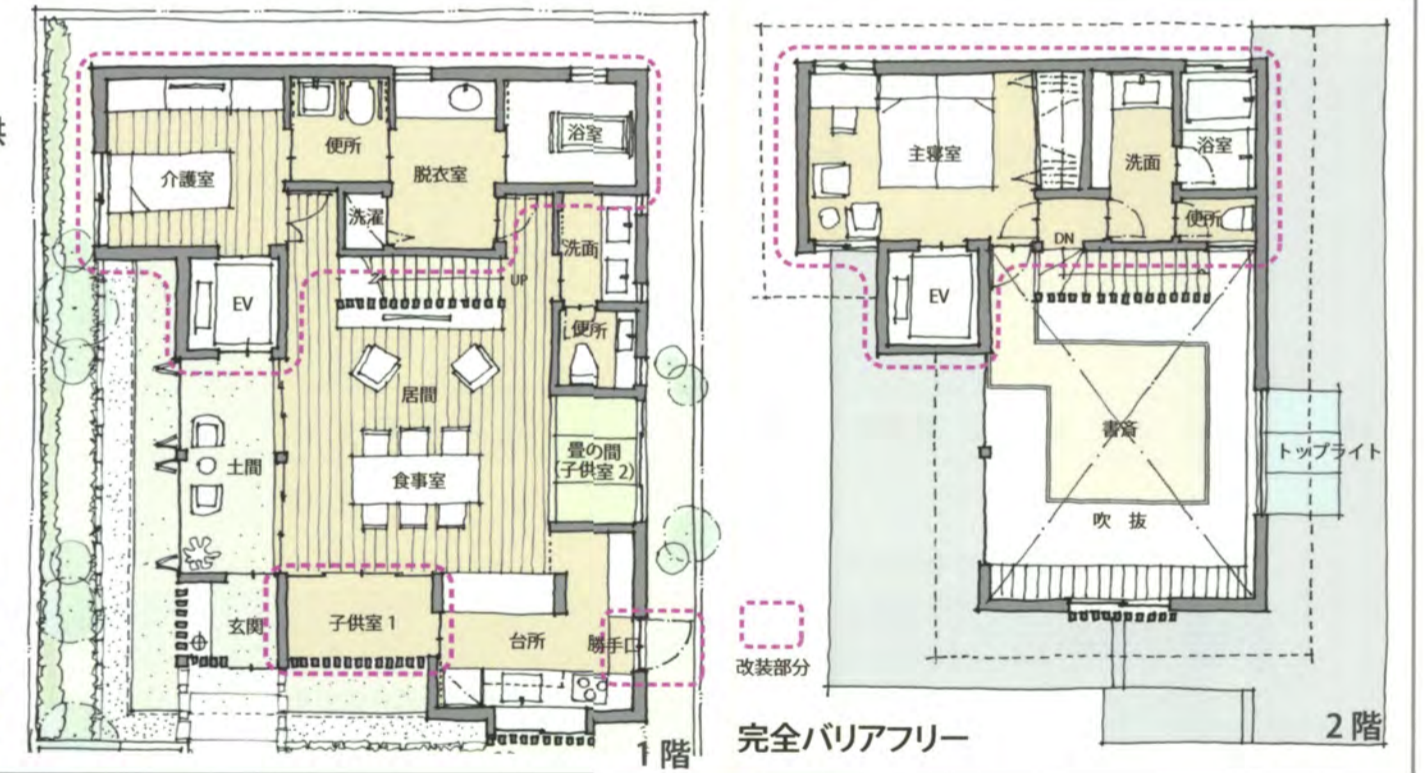
対象住宅 A

将来 a:ダブルケア住宅

夫が他界、妻は、高齢となり車椅子生活。独立した息子が3人家族となり、実家に戻って親と子供のダブルケア生活。生活の質を落とさず楽々ケアできる和の空間で、家族の和をつくれます。



外観イメージ



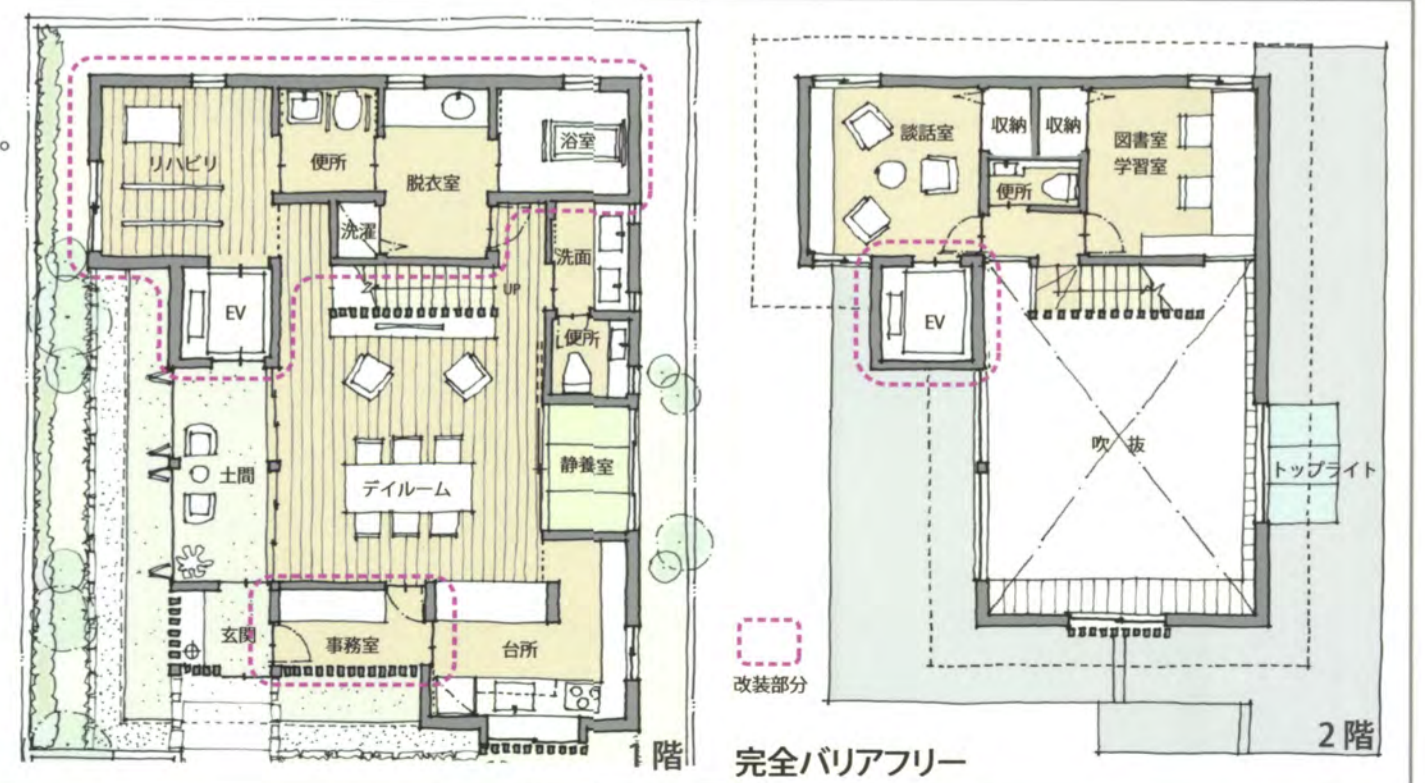
完全バリアフリー

将来 b:ディサービス「富山型」

“地域のよりどころ”として貢献できる施設。子供からお年寄りまで利用できる富山型ディサービス。和風の吹抜けを活かしたディールームで、地域の和をつくれます。



外観イメージ



完全バリアフリー